

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	調査員確保対策事業			会計	款	項目	大	小	
				01	02	05	03	02	01
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的に行財政運営（行政の充実）			主管課	企画政策課			
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	田中 佳二			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	統計調査員	意図	あらかじめ統計調査員となる意思を有する者を登録し、円滑な調査員の確保を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員経験者を対象に次年度の統計調査への従事意向確認を行い統計調査員登録者を確保する。 登録者に県等が主催する研修会に参加を促し統計調査への理解を深める。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 『千葉県統計調査員確保対策事業要綱』『流山市統計調査員確保対策事業実施要領(平成26年3月制定)』に基づき統計調査員の確保と資質の向上に努めている。 平成17年1月に『流山市統計研究会』が発足し、資質向上に向けた自主的活動が開始。 調査員の高齢化とともに、調査員の確保が困難となってきている。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	登録調査員数	88	92	71	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） <ul style="list-style-type: none"> 調査経験者を対象とした意向調査の結果から、調査上の問題点を整理し、国や県に対し要望活動を行った。 調査員の高齢化が進んでいる。 新規登録者確保にあたって、流山市統計協会（自主的な団体）に協力を求めた。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		883,100	875,400	932,156			
事業費(b)(円)		20,000	20,000	14,756			
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		863,100	855,400	917,400			
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.15	0.15	0.15			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	国勢調査の実施にあたり、調査員の確保に努める。	③取組の課題	調査員の高齢化が進んでいることから、若者への周知を図り、調査員の若返りを図る必要がある。
②今年度(H27)に実施した取組	調査員の確保に努めた。	④今後の改善計画	市内全体に広く働きかけ、調査員の確保に努める。